のなえ（たたき）

１１　・のの

がいのあるにし、がいにしたのやの・をうほか、（）のにより、がいのあるががいのないとにのをられるようのにりむことで、がいのある人のをし、とをします。

また、がのをつであることについて、くへのをめるほか、をするためのなをいます。

（な）

１．におけるの

　　２．の

３．としてのの

４．における

（のえ）

　　がいと、がいのを。なとしては、がいのをとして、のをまえて、としてのののをした。

１２　にえたづくりの

やとをり、はもとよりにがいのあるのをするため、などとのによるづくりをするとともに、がいのあるがにおいて、にできるよう、まいから、まちなかまでし、におけるでなのと・をします。

（な）

　　１．まい・まちづくりの

　　２．・のの

　　３．・の

（のえ）

　　のがいとじで。